

研究課題名	発作性心房細動に対するカテーテルアブレーションの有効性および安全性に関する後ろ向きコホート研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 循環器科
研究責任者	所属 循環器科 氏名 三輪 尚之
研究期間	平成29年5月 ～ 平成29年8月
研究の意義・目的	心房細動に対するカテーテルアブレーションでは、心房細動の起源となる肺静脈の開口部周囲を通電し、電気的結合を遮断する肺静脈隔離術が標準的治療として行われている。しかし、左心房後壁の焼灼により近接する食道を傷害し、左房食道瘻や食道・胃蠕動運動障害など、重篤な合併症が当院も含め報告されている。また、各施設でアブレーションの方法に違いがあり、治療成績も異なる。 本研究の目的は、当院で施行している発作性心房細動に対するカテーテルアブレーション後の治療成績および合併症を調査することである。
研究の方法 (対象期間含む)	2015年から2017年5月に当院で発作性心房細動に対してカテーテルアブレーションを施行した患者を対象とし、症状の評価、心電図評価、合併症について検討する。
個人情報の取扱い	個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱う。個人情報を記載した資料（書類）は、管理責任者（調査実施責任者および担当者）の適切な管理の下、第三者からの不正アクセス、第三者への漏えい防止および紛失等その他の安全管理を厳重に行う。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 三輪 尚之 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525